様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日：令和４年５月３１日

部局等名	財務部	課かい名	財政課	推進責任者氏名	小島　敦

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品の再利用を徹底することができました。また、物品購入に際しては、必要最低限となるように意識した運用を行いました。
	具体的内容	ダブルクリップやフラットファイル等について、事務用品の再利用を図ります。また、物品購入にあたっては、数量を精査し、適切に在庫管理を行います。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	ロコチャットを有効活用し、情報共有は基本的に紙を使わず電子化とするように努めました。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等はロゴチャットを活用し、電子化して共有します。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エレベーターの利用は控え、階段を積極的に使用し、クールビズ・ウォームビズに対応した服装を励行するように努めました。
	具体的内容	エレベーターの利用は控え、階段を積極的に使用します。また、クールビズ・ウォームビズに対応した服装を励行します。	

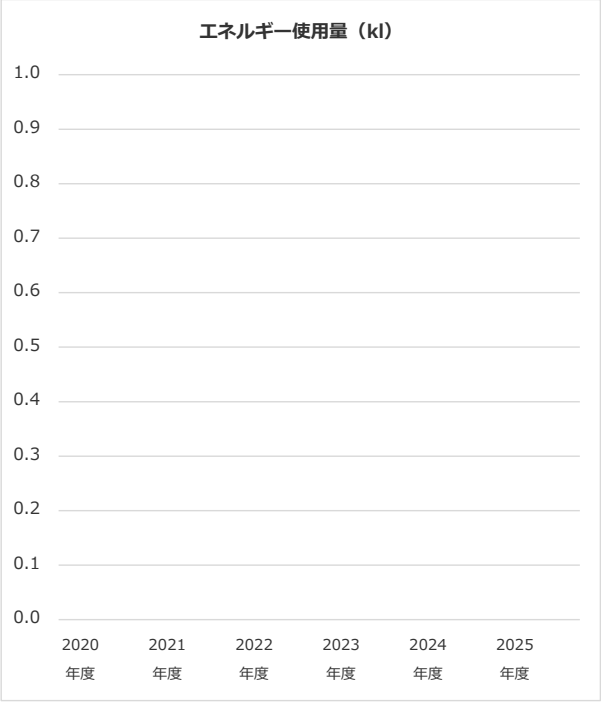
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	５月31日に実施（対象者８名中８名参加）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、当課における取組目標及び具体的な取組を選定した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	異動者については、上記取組目標設定研修と同時に取組目標及び具体的な取組を共有した。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月13日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
ロゴチャットの積極的な活用などにより事務の効率化が進み、ペーパレス化により廃棄物及び紙ごみが削減できている。	今後も引き続き、事務の効率化によるエネルギー使用量削減、ペーパレスによる廃棄物の削減を進めていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月3日

部局等名	財務部	課かい名	資産経営課	推進責任者氏名	中原　健一郎

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	環境部と連携し、庁舎内で発生したごみの情報共有を図るとともに、庁舎内における資源物等の分別を促進するため、C－EMSレター等を活用し、職員に対して周知を行った。
	具体的内容	庁舎内の「古紙類」や「プラスチック類」等の分別を促進するため、関係課と連携し、職員に周知・徹底を図る。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	BEMSを活用し、庁舎内のエネルギー使用量等を把握しながら、効果的かつ効率的な空調運転等を行った結果、前年度と比較して、電気使用量の削減を行うことができた。また、危機管理研修等を通して、職員にエコドライブの必要性を周知することで、ガソリン等使用量の削減を図った。
	具体的内容	BEMSを活用し、建物エネルギーや室内環境を把握し、省エネルギー化を図る。また、エコドライブの推進により、ガソリン・軽油の使用量削減を図る。	
3	取組項目	D. 環境配慮契約	電力需給契約において、公共施設の最適な電力供給のあり方を検討した結果、7月から市役所ほか44施設に再生可能エネルギーを導入した（別契約の下水道ポンプ場を含めて52施設）。この再生可能エネルギーの導入により年間約5,136トンの温室効果ガスの削減を図った。
	具体的内容	新たな電力の調達については、再生可能エネルギーの導入を検討し、市の温室効果ガスの排出削減を行う。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

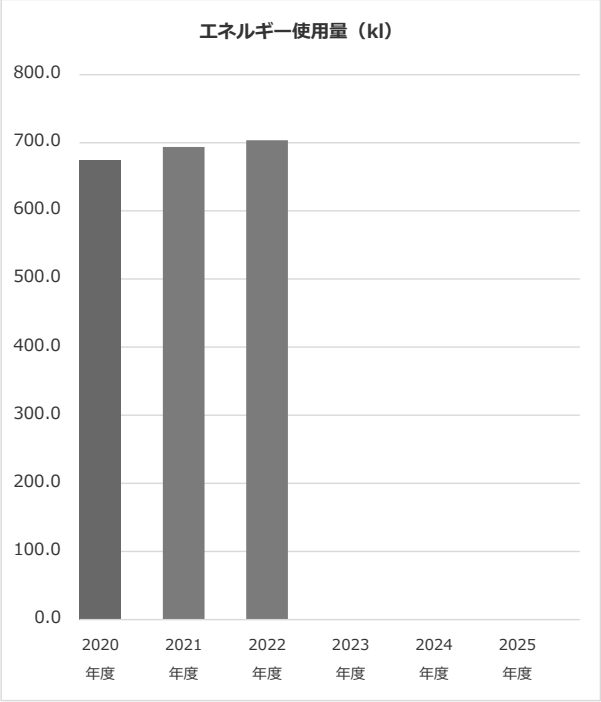
実績	前年度比　1.4 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、保健所業務（感染者対応、ワクチン接種等）や給付金等の支援事業が発生し、庁舎における照明及び空調の使用量が対前年度比で増加したため。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	26147.0	26891.6	27271.0			
エネルギー使用量（kl）	674.6	693.8	703.6	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	2.8%	1.4%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	庁舎	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を2回/年実施した。
2	庁舎	計画	冷暖房設定温度管理を徹底する。
		実績	随時、冷暖房の温度管理を徹底して行い、適切な執務環境にするために調整をした。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１日に、書面にて課内供覧を行い、全体共有を図った。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認し、取組目標及び具体的な取組を検討して設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	６月１日に、書面にて課内供覧を行い、情報共有を図った。
新任・異動者研修	■ 実施	６月１日に、書面にて課内供覧を行い、情報共有を図った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
昨年度に引き続き、コロナ禍ではあったが、エネルギー使用量の削減に向けて、関係課や庁舎の総合管理委託事業者と協議をしながら進めたことで、効果的な空調等の運転などを行うことができ、エネルギー使用量の削減を図ることができた。また、資産経営課が一括契約をしている市内公共施設の電力需給契約については、再生可能エネルギー100%の導入を図ることができ、本市が目指す二酸化炭素排出実質ゼロに貢献ができたとともに、大幅な温室効果ガスの削減を図ることができた。	今後、新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行するため、これまで以上に、効果的なエネルギー使用量削減の運用を検討する。また、関係課や総合管理委託業者と連携しながら設備の見直しや職員の意識啓発を継続して実施し、さらなる省エネルギー化の推進を図っていく。電力需給については、再生可能エネルギー100%を継続し、市内の一事業者として、ゼロカーボンシティの実現に向けて事業を進めていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月10日

部局等名	財務部	課かい名	契約検査課	推進責任者氏名	石井　智裕

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	契約事務における変革（①令和4年度の電子契約サービスの導入②電子入札システムの全庁への運用拡大）を通じ、【別紙　実績根拠】のとおり、紙資料の使用削減等、カーボンニュートラルへ大きく貢献することができた。引き続き、庁内全体の普及へ取組を実施していく。
	具体的内容	電子入札・電子契約を推進し事務作業の電子化を進め、廃棄対象となる紙資料の使用を削減します。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	打合せ等での離席時や昼休み中、パソコンのスリープモードを活用し、消費電力の削減を図った。引き続き、ウイルスパターンの更新時等を除き、積極的に取り組んでいく。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないとき（離席時や昼休み等）はパソコンのふたを閉じ消費電力を削減します。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	裏紙の利用や使用可能な物品のリサイクルを推進した結果、資源の有効利用を通じ、廃棄物の削減にも貢献できた。引き続き、積極的に取り組んでいく。
	具体的内容	裏紙の利用や使用可能な物品はリサイクルを推進する等、現在ある資源を最大限利用します。	

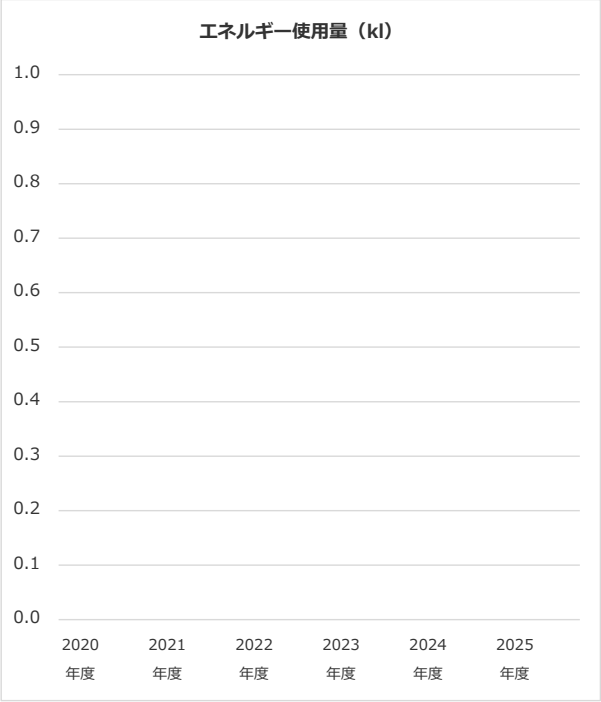
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	今年度の実施計画書を共有し、C-EMSに対する職員の意識向上を図った。また、課の施策（電子契約サービスの導入②電子入札システムの全庁への運用拡大））が、環境への貢献に直結することから、複数回の打合せ・会議等を通じ、確実な施策実施のため意識向上を図った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	異動者に対して、実施計画書を共有し、また、打合せ・会議等を通じ、確実な施策実施のため意識向上を図った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月10日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
課の施策（①令和4年度の電子契約サービスの導入②電子入札システムの全庁への運用拡大）を通じ、環境への大きな貢献ができたと考える。また、職員個々の環境への意識も高まっており、取組目標に対して、概ね達成していると考える。	各課かいにおける電子契約サービス、電子入札システム利用を徹底して、入札契約事務における廃棄物の削減を図るとともに、課内におけるエネルギー使用量の削減、資源の有効利用に取り組んでいく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日：令和4年5月23日

部局等名	財務部	課かい名	収納課	推進責任者氏名	押切　和美

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	マイボトルやマイカトラリーの使用、事務用品（事務ファイル等）の繰り返し使用、各自のメモパッド採用により廃棄物を縮減した。また物品購入については在庫管理を徹底したことから最小限の購入にとどめられた。
	具体的内容	マイボトルやマイカトラリーの使用、ファイル等の事務用品の繰り返し使用により廃棄物を縮減する。また計画的な物品購入及び適切な在庫管理を行う。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノー残業デーの徹底や時間外勤務時間の削減により空調・照明・電力の縮減に努めた。執務室の換気の徹底により年間の空調負荷の減少へ努めた。また、アロハシャツによるクールビズやウォームビズの推進により空調エネルギーの縮減を図った。
	具体的内容	クールビズ及びウォームビズに対応した服装の推進、ノー残業デーの実行、時間外勤務時間の削減により空調、照明、PC等の使用を縮減する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	業務内の連絡事項はロゴチャットを徹底的に進めペーパーレス化を推進した。また業務のRPA化やe-kanakgawa申請の活用、pipitLINQの導入などにより紙資源を削減すると共に電子化（DX化）を推進した。今後もあらゆる場面でDX化を進めエネルギー使用量の削減へ努める。
	具体的内容	連絡事項に対するロゴチャットの活用及びRPAの導入より電子化の推進及び紙資源の削減を推進する。	

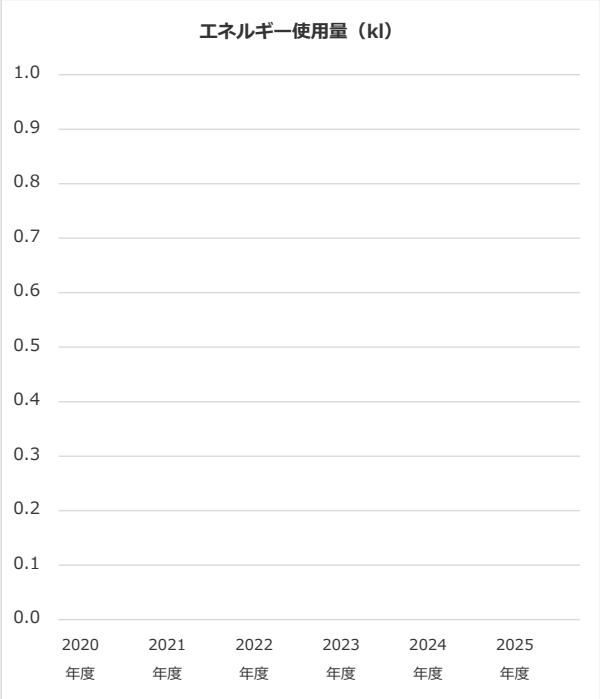
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和４年６月９日実施。課内研修の中で、令和４年度の取組目標の確認を課員全員で行った。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	令和４年４月８日実施。異動者向けの初任者研修の中で令和４年度の取組目標の確認を行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
税務事務では、電子申請、電子照会、電子納税など、この1年、飛躍的な電子化よりDX化を図る環境が進んだ。 これにより、ペーパーレス化による廃棄物及び紙ごみの削減、事務の効率化によるエネルギー使用量の縮減、資源の有効利用が実現できた。	電子化により更なる事務の効率化を進め、時間外の削減を図るとともにエネルギー使用量の削減を図っていきたい。 また、廃棄物の削減については、個々がごみの減量化・資源化に取り組む意識が大切と考える。研修の機会を通じて意識改革に取り組む必要がある。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年5月19日

部局等名	財務部	課かい名	市民税課	推進責任者氏名	関本　敏明

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	ロコチャットを有効活用し、情報共有は基本的に紙を使わず電子化とした。 引き続きエネルギー使用量を意識して職務に取り組み、職員の廃棄物削減の意識を醸成していく。
	具体的内容	会議で紙の印刷をできる限り減らし、ロコチャット等の活用により電子化で情報共有する。 その他にもマイボトルの活用、事務用品のリユース推奨により、職員の廃棄物削減の意識を醸成する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	時間外勤務の削減を意識し、業務の効率化・合理化を職員間で共有。 ノー残業デーは極力帰宅するように取り組んでいる。
	具体的内容	ノー残業デーを意識し、効率的・計画的に業務遂行する意識を職員間で共有することで時間外勤務の更なる削減を進める。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	効率的な業務を行える服装を着用し、体調管理を整えた。 特に夏季・冬季は職員間でコミュニケーションをとり、体調が悪くなったらすぐにカバーできる体制を構築し、早め早めの対応を心掛けている。
	具体的内容	クールビズ・ウォームビズに対応した服装・工夫を行い、特に夏季は熱中症に注意し定期的に水分・塩分を摂取するよう心掛ける。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

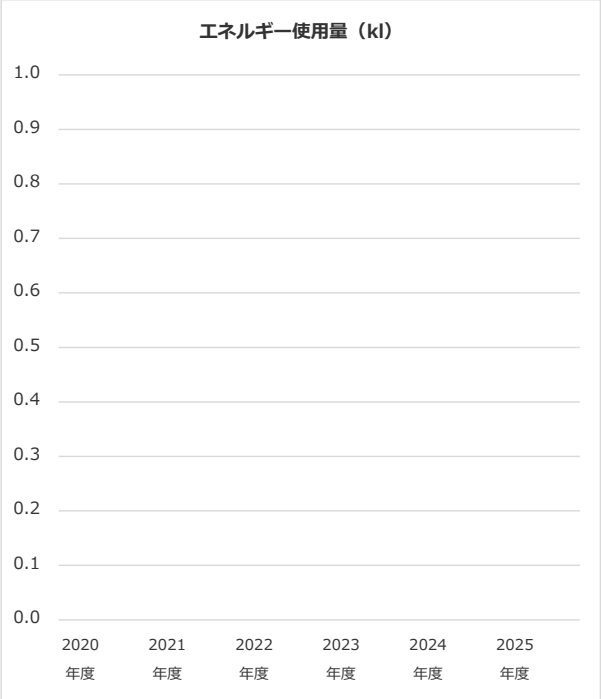
実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	新型コロナウィルス対策や、当初賦課事務の繁忙期により課員を集めての研修の実施が難しいため、ロコチャットで開催。 C-EMSの概要と当年度の取組目標について確認した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	取組目標設定研修の確認と同時に行った。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月7日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
確定申告のイータックス推進や予約相談の電子化、マイナンバー情報連携による資料省略など電子化よりDX化を図る環境が進められている。 DX化により事務の効率化が進みエネルギー使用量の削減が図られた。 また、ペーパレス化により廃棄物及び紙ごみが削減できている。	市民にも電子化の推進及び活用に理解を求め、より電子化によるDX化を推進していく。 事務の効率化によるエネルギー使用量削減、ペーパレスによる廃棄物の削減を進めていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年6月17日

部局等名	財務部	課かい名	資産税課	推進責任者氏名	八幡　孝

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	庁内間でのやり取りや事務連絡に使用済封筒を繰り返し利用することにより、廃棄物の削減を図りました。また、事務用品の購入については、在庫管理を徹底し、計画的に購入を行ったことにより縮減が図られました。
	具体的内容	・封筒等内部に向けたものは繰り返し使用します。 ・事務用品の計画的な購入による在庫管理を行います。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	各担当における近郊の現場調査については、自転車を積極的に活用し、公用車利用の削減を図りました。
	具体的内容	・近郊の現場調査には自転車を利用し、公用車の利用の削減を図ります。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	ロゴチャットを積極的に活用し、両面印刷や2アップ印刷を徹底することにより、会議資料等の削減を図りました。
	具体的内容	・会議や打ち合わせでの資料について両面印刷の徹底等精査をし、必要最低限の数にします。	

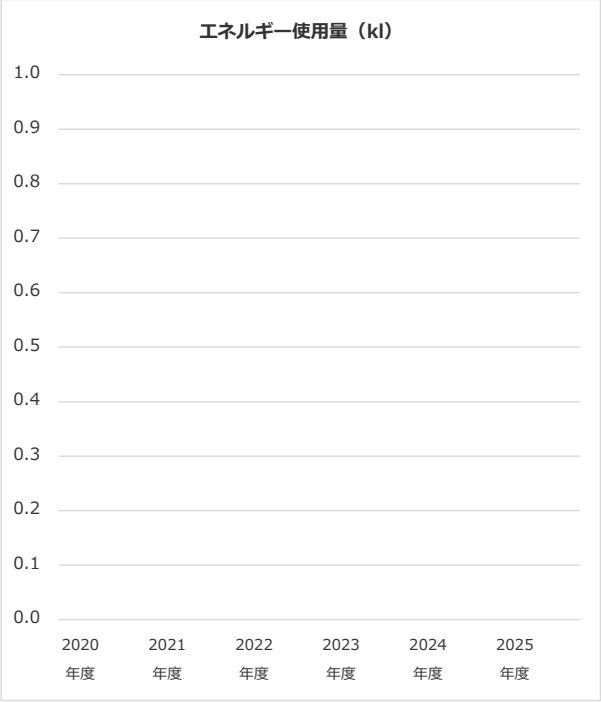
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月30日に実施（対象者23名中21名参加。不参加者には別途決定事項を周知）。 C-EMSの概要等について研修資料により説明を行い、今年度の取組目標について検討するとともに、課内における具体的な取組を検討し設定しました。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	取組目標設定研修の確認に合わせて行いました。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月8日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
使用済封筒の繰り返し利用により、廃棄物の削減を図りました。 近郊の現場調査については、自転車を積極的に活用し、公用車の削減を図りました。 ロゴチャットの活用や両面印刷、2アップ印刷を徹底することにより会議資料（紙）の削減を図りました。 全体的な目標については概ね達成できておりますので、今後も引き続き活動を継続してまいります。	今後も職員一人一人が環境に配慮し、廃棄物の削減やエネルギー使用量の削減、資源の有効活用を積極的に推進し、全体的な排出量の削減に繋げてまいります。